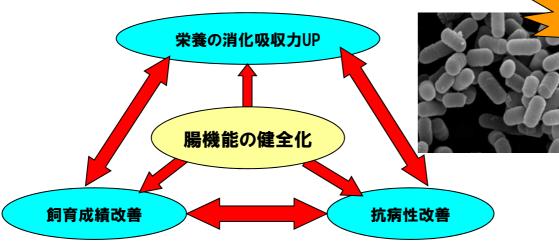
あゆ稚魚用配合飼料 ありノフトEPC1~2号 プロバイオティクス=植物乳酸菌』の力で健康な魚作りをサポートします!

☆主な特長☆

■ 植物乳酸菌を新規配合しました!

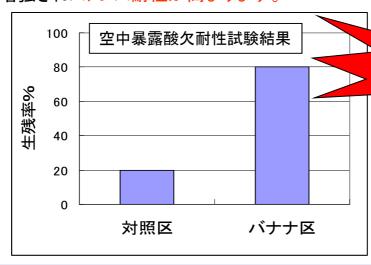
あゆの消化管機能を健全化し、

抗病性アップ&飼料効率改善効果が期待できます。



■ バナナ粉末によりストレス耐性が向上します!

バナナ粉末が持つ抗酸化作用によりあゆの活力が 増強されストレス耐性が高まります。



活力增強効果

に期待!

あゆのストレス耐性が 向上することで、 より効率的・経済的な 生産が可能となります!

NOSAN

★あゆソフトEPCの製品情報

号数	飼料の形態	粗たん白質	粗脂肪		飼料の大きさ	給与対象	包装形態	
1号	EPクランブル	49.0% 以上	4.0% 以上		0.50mm	1~3g	20kg紙袋入り	
2号	EPグランブル				0.80mm	3~8g		
原材料の区分		配合割合	i		原材料名			
動物質性飼料		68%	68% 魚粉、オ		ナキアミミール			
穀類		22% 小麦粉		小麦粉	粉			
そうこう類		3%		米ぬか				
植物性油かす類		2%		大豆油かす				
その他				リン酸カルシウム、食塩、バナナ粉末、				
		5%	ぶどう糖、デキストラン発酵副産濃縮液					
				植物乳酸菌加熱死菌体末、(炭酸カルシウム)				

★使用上、保存上の注意

- ① 開封後は速やかにご使用下さい。(製品には十分な品質管理を行っていますが、 万一開封時に異常がございましたら使用を中止し弊社にご連絡下さい)
- ② 吸湿および水濡れには十分ご注意下さい。
- ③ 高温多湿の場所や直射日光の当たる場所は避け、冷暗所に保存して下さい。



★資料: バナナ果肉粉末の効果

抗酸化作用 · 活性酸素消去効果

バナナは数多くある果物の中でも非常に高い濃度のポリフェノールを含有しています。このポリフェ ノールの働きにより高い抗酸化作用・活性酸素消去能を有することがわかっています。

人体に対しては動脈硬化の抑制やガンを抑制することが報告されています。

養殖魚に対しては、次のような効果があることが確認されています。

- 活性酸素消去効果
- ◆ 活力(ストレス耐性)増進効果
- 免疫賦活効果
- 肝機能亢進効果
- 肉質改善効果

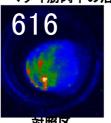
活性酸素消去効果

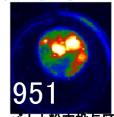
パナナ粉末を投与したマダイをXYZ系活性酸素消去発光法 で測定した結果、対照魚と比較して筋肉中の活性酸素消去 能が高まることがわかりました。

図中の数字の単位はcounts / pixelで、発光強度を表します。 ※XYZ系活性酸素消去発光法:

活性酸素消去能の強弱を発光の強度で捉える方法。

マダイ筋肉中の活性酸素消去能比較





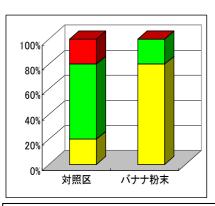
対照区

魚を空気中に さらしてその耐 性を測定した

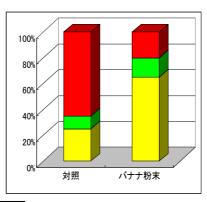
結果です。

活力増進 ストレス耐性の向上

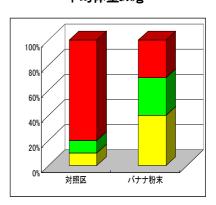
ニジマス(乾出ストレス耐性) 平均体重100g



ニジマス稚魚(乾出ストレス耐性) 平均体重2.8g



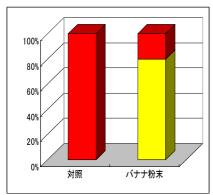
アユ稚魚 (乾出ストレス耐性) 平均体重3.0g



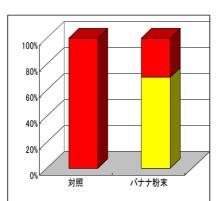
--:完全蘇生、--:不完全蘇生、--:死亡

活力増進 ストレス耐性の向上(つづき)

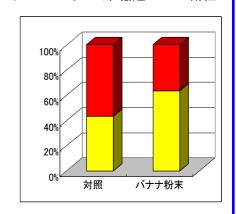
ヒラメ 低水温耐性 (水温16→5°C)



ヒラメ(乾出ストレス耐性)



クルマエビおがくず輸送ストレス耐性



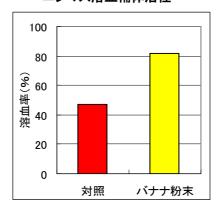
_: 生残、 ■: 死亡

免疫賦活効果

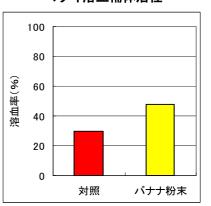
バナナを投与することによってニジマス・マダイの<mark>溶血補体活性</mark>が高まることがわかりました。

*溶血補体活性:補体とは免疫に関与するタンパク質群のことで、この活性を 測定することで、魚の免疫力や健康状態を知ることができます。

ニジマス溶血補体活性

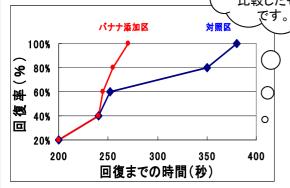


マダイ溶血補体活性



肝機能試験(麻酔法)

魚を麻酔し、 回復までに 要した時間を 比較したもの

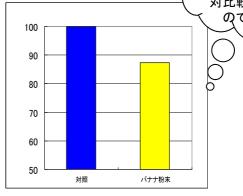


グラフはマダイによる実験結果です。

ドリップ発生低減

ドリップ発生率(相対比)

切り身にした 際に発生す る液体(ドリップ)の量を相 対比較したも のです。





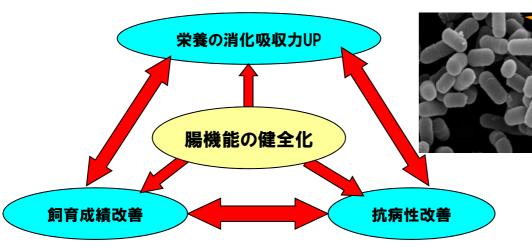
あゆ稚魚用配合飼料 ありノフトEPC3~4号 プロバイオティクス=植物乳酸菌』の力で健康な魚作りをサポートします!

☆主な特長☆

■ 植物乳酸菌を新規配合しました!

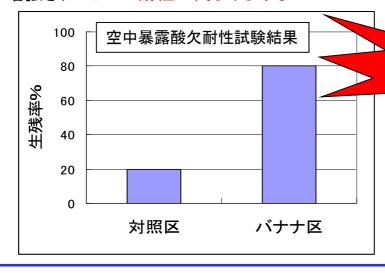
あゆの消化管機能を健全化し、

抗病性アップ&飼料効率改善効果が期待できます。



■ バナナ粉末によりストレス耐性が向上します!

バナナ粉末が持つ抗酸化作用によりあゆの活力が 増強されストレス耐性が高まります。



活力增強効果

に期待!

あゆのストレス耐性が 向上することで、 より効率的・経済的な 生産が可能となります!

NOSAN

★あゆソフトEPCの製品情報

号数	飼料の形態	粗たん白質	粗脂肪	飼料の大きさ	給与対象	包装形態			
3号	EPクランブル	46.0% 以上	3.0% 以上	1.00mm	8 ~ 20g	201.~紙伏 7.1.1			
4号			3.0% 以工	1.60mm	20g ∼	20kg紙袋入り			
原材料の区分		配合割合		原材料名					
動物質性飼料		58%	魚粉、オ	魚粉、(オキアミミール)					
穀類		25%	小麦粉	小麦粉					
植物性油かす類		8%	大豆油が	大豆油かす、(コーングルテンミール)					
そうこう類		5%	米ぬか	米ぬか					
2.D.W.			海藻粉末	海藻粉末、リン酸カルシウム、食塩、					
		4%	マリーゴ	マリーゴールド花弁抽出物、無水ケイ酸					
	その他	4%	バナナ粉	バナナ粉末、デキストラン発酵副産濃縮液					
			ぶどう糖	ぶどう糖、植物乳酸菌加熱死菌体末、(炭酸カルシウム)					

★使用上、保存上の注意

- ① 開封後は速やかにご使用下さい。(製品には十分な品質管理を行っていますが、 万一開封時に異常がございましたら使用を中止し弊社にご連絡下さい)
- ② 吸湿および水濡れには十分ご注意下さい。
- ③ 高温多湿の場所や直射日光の当たる場所は避け、冷暗所に保存して下さい。



★資料: バナナ果肉粉末の効果

抗酸化作用 · 活性酸素消去効果

バナナは数多くある果物の中でも非常に高い濃度のポリフェノールを含有しています。このポリフェ ノールの働きにより高い抗酸化作用・活性酸素消去能を有することがわかっています。

人体に対しては動脈硬化の抑制やガンを抑制することが報告されています。

養殖魚に対しては、次のような効果があることが確認されています。

- 活性酸素消去効果
- ◆ 活力(ストレス耐性)増進効果
- 免疫賦活効果
- 肝機能亢進効果
- 肉質改善効果

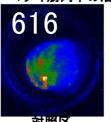
活性酸素消去効果

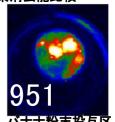
パナナ粉末を投与したマダイをXYZ系活性酸素消去発光法 で測定した結果、対照魚と比較して筋肉中の活性酸素消去 能が高まることがわかりました。

図中の数字の単位はcounts / pixelで、発光強度を表します。 ※XYZ系活性酸素消去発光法:

活性酸素消去能の強弱を発光の強度で捉える方法。

マダイ筋肉中の活性酸素消去能比較





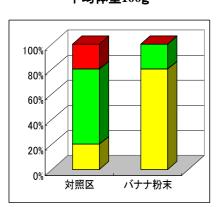
対照区

魚を空気中に さらしてその耐 性を測定した

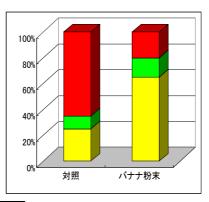
結果です。

活力増進 ストレス耐性の向上

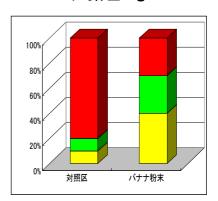
ニジマス(乾出ストレス耐性) 平均体重100g



ニジマス稚魚(乾出ストレス耐性) 平均体重2.8g



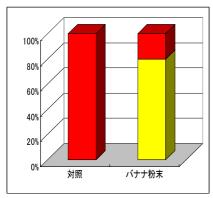
アユ稚魚 (乾出ストレス耐性) 平均体重3.0g



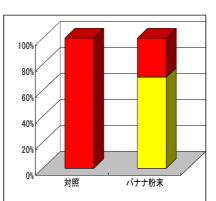
--:完全蘇生、--:不完全蘇生、--:死亡

活力増進 ストレス耐性の向上(つづき)

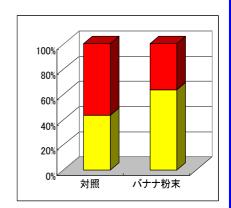
ヒラメ 低水温耐性 (水温16→5℃)



ヒラメ(乾出ストレス耐性)



クルマエビおがくず輸送ストレス耐性



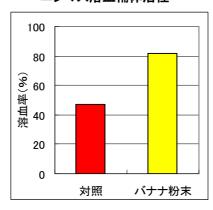
┇: 生残、■: 死亡

免疫賦活効果

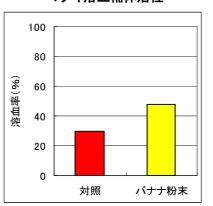
バナナを投与することによってニジマ ス・マダイの溶血補体活性が高まること がわかりました。

*溶血補体活性:補体とは免疫に関与 するタンパク質群のことで、この活性を 測定することで、魚の免疫力や健康状 態を知ることができます。

ニジマス溶血補体活性

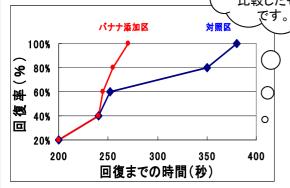


マダイ溶血補体活性



肝機能試験(麻酔法)

魚を麻酔し、 回復までに 要した時間を 比較したもの



グラフはマダイによる実験結果です。

ドリップ発生低減

ドリップ発生率(相対比)

切り身にした 際に発生す る液体(ドリッ プ)の量を相 対比較したも のです。

